



「広報」



らぶ



2009
12
vol.188

- 2~3 関西知夫会・知夫村成人式
- 4 決算報告・職員の給与等報告
- 5 議会だより
- 6 教育委員会だより／建設課だより
- 7 ホテル知夫の里通信／新しい先生の紹介
- 8 ふるさとで暮らしませんか
- 9 Iターン紹介／ふるさと知夫寄附金のお礼
- 10 夏から秋 知夫のできごと
- 11 こんにちは～番頭です／戸籍コーナー
- 12 村の暮らしとめぐり

小さな島 みなファミリー 知夫里島

小中学校音楽会

中学生男子の勇壮な皆一太鼓から始まった小中学校音楽会。46名の歌声と奏でる楽器の音が聴いている人たちを心地よくしてくれました。「ちぶりの子だけんこそ、こげして、みんなで歌うだわい」と囁く声。こどもたちは知夫の宝物です。



関西知夫会会長
井田 進
(62歳)

今回の関西知夫会総会は、十月二十五日(日)ホテルコムズ大阪(大阪市北区)で開催しました。数えて三十八回目となる。宿初代会長をはじめ、これまで知夫会の運営に携わってこられた多くのみなさんに、改めて感謝申し上げます。

今年の総会は大盛況でした。これまで何回も知夫会に参加していますが、今回のように盛り上がった総会は初めてでした。故郷から、矢田村長をはじめ十三名の皆様が出席していただいたお蔭です。特に隠岐民謡は大好評で、あざみ会のみなさんの出演により、華やかな舞台となりました。中でも、次から次に登場する歌と踊りの飛び入りに賞賛の声が寄せられ、これこそが知夫会の特徴であり、家族的と評価される所以だと思います。来賓として参列していただいた、尼崎島根県人会の会長さん、関西隠岐人会の役員の皆様、そして、NHK朝の連続ドラマだんだんのスタッフのみなさんにも大いに楽しんでいただけたのではないかと思います。

このように、故郷知夫からの出席は、知夫会の参加に大きく影響し、また、知夫村と出郷者との交流の輪を広げることにつながると思っています。この輪の広がりが、知夫会の大きな目的の一つでもあると思うので、今後も知夫からの出席を是非お願いしたいと考えています。

ただ、我々としても知夫村だけに頼ってばかりいる訳にはいかないので、知夫会としても、故郷知夫のために少しでもお役に立ちたいと常々考えています。そのような思いもあって、今回の総会は、ふるさと納税と定住促進について会員の皆様にお願ひしました。特に、

ふるさと納税については、知夫村を直接支援する一つの方策です。で、本広報誌を読んでいたという出郷者の皆様にも是非ご協力おねがいします。来年の総会も、十月三十一日(日)に今年と同じ場所で開催予定です。来年も本年同様楽しい総会にしたいと考えており、知人等をお誘いの上、是非ご参加下さい。お待ちしております。



平成21年 知夫村成人式



8月14日にふるさとで成人式があり、数年ぶりに同級生8人が揃いました。当日は海上保安庁による巡視船の体験航海やサプライズゲストとして恩師の吉谷先生も登場し、短い時間ではありましたが楽しいひとときを過ごし、故郷である知夫里に育ってよかったなと再認識しました。またこの機会をいかしてみんなと再会できる日を楽しみにしています。この場をかりて、数ヶ月前からこの成人式の計画をたてて下さった皆様に感謝いたします。本当にありがとうございました。

新成人代表 田上 遼

出席者 金崎 光 西村 悠 宮岡由衣 藤井孝壮
田原正裕 加藤朝日 田上 遼 並河真和 前列



第38回 関西知夫会の集い

10月28日開催 (於: ホテルコムズ大阪)



写真撮影者 浪花良夫

関西知夫会に出席して

福山孝行 (地域振興課)



役場に入ってから六年、初めて知夫会に出席させていただきました。できました。これまでの

ことや他の知夫人会のこととはよく分かりませんが、今回知夫から、矢田村長、徳田議長、隠木教育長、井尻副議長、崎山定住委員、崎ホテル支配人、アザミ会から三味線並河広忠、山本修司、唄、並松剛隆、踊り、仲とき子、金崎朝香、松下絹衣として私、福山の総勢十三名の大人で、十月二十五日に大阪で開催された関西知夫会に出席しました。当日の出席者総数百十七名、久しぶりに出会うなつかしい顔や何か見たことのある顔だなぁとがふん〇〇地区のあすこの家のかなあと言つような大半を占める緒先輩方その他、同級生や兄弟も来ていて各テーブルごとにそれぞれ積もる話に花が咲いている様子でした。

第一部の井田会長をはじめ来賓挨拶等が終わり、第一部が始まると皆様お待ち兼ねのアザミ会を中心とした隠岐民謡パレードに飛び入りの唄や踊りも出て大盛況、そして締めは恒例となっているらしい盆踊りで又々大盛況。同級生や知り合いに感想を聞いたら「今まで一番良かった、こんな会なら来年はもっと人が増えるだろうし若い人も来るんじゃないかなあ」との言葉をもらいました。最後になりましたが、知夫会役員の皆様、大変お世話になりました。

関西知夫会に集まれ!

●平成22年度関西知夫会総会

10月31日(日) 午前11時30分
ホテルコムズ大阪 (大阪市北区) で開催

関西知夫会事務局連絡先: 仲濱千佳司
電話 0900-1484-1226



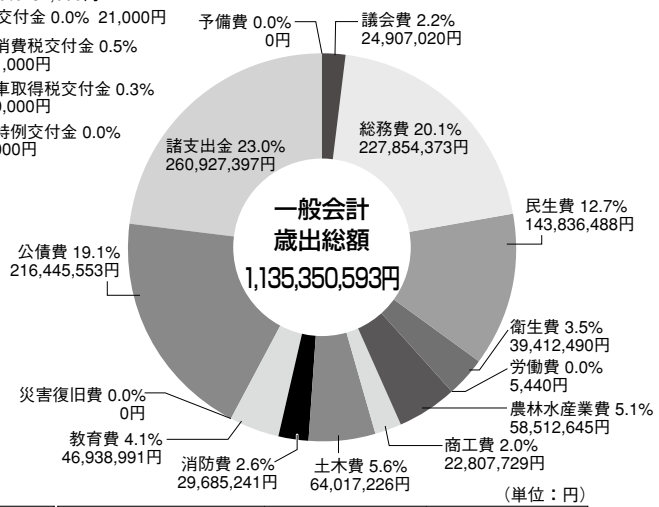
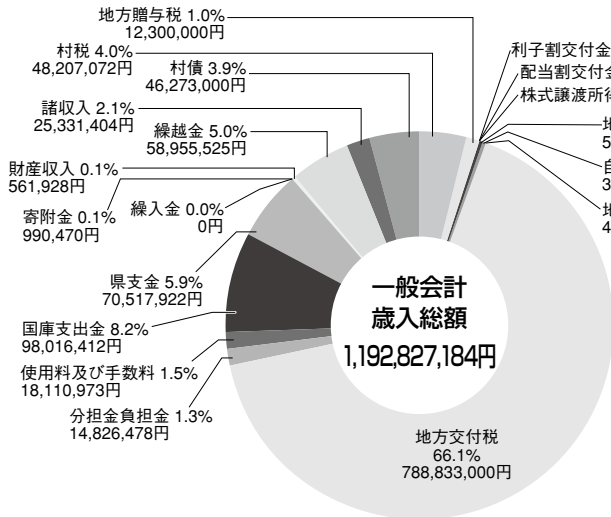
平成二十一年の知夫村成人式が八月十四日に知夫中学校卒業生男女八名が出席して知夫村役場で行なわれました。当日は村を代表して村長から「知夫村は皆さんにとって生まれ育ち、学んだふるさとです。皆様の中には立派な職業人として実社会で活躍されている方、また学校で勉強に専念されている方もいると思いますが、時々この知夫村を思い出して下さい。そして、願わくばこの中から知夫村を元気にするためこの島に帰ってきて、島づくりを手伝ってください。」(抜粋)と式辞がありました。

潮風をうけてのクルージングや船長さんたちのアドバイスにより本物のハンドルをにぎっての操船体験など、今まで経験したことのない楽しいひとときを過ごしました。

そして定番の交流会では新成人たちには内緒で、中学卒業時の担任の先生も案内して参加してもらい、盛り上がりはピークに達しました。

新成人の皆さん、同級生は一生の宝物です。これからそれぞれの人生を歩むと思いますが、いつまでも仲良くまた元気に「ふるさと知夫村」に帰ってきて下さい。

平成20年度 決算報告



特別会計の決算状況

区分	歳入総額	歳出総額	区分	歳入総額	歳出総額
国民健康保険事業	143,391,660	137,368,914	老人保険事業	24,854,208	22,856,817
診療所事業	101,533,427	101,533,427	簡易水道事業	67,316,712	67,316,712
歯科診療所事業	19,945,795	19,945,795	下水道事業	55,473,613	55,473,613
後期高齢者医療事業	16,938,288	16,938,288	合計	429,453,703	421,433,566

平成20年度 健全化判断比率・資金不足比率

●健全化判断比率

健全化判断比率は①実質赤字比率、②連結実質赤字比率、実質公債費比率、④将来負担比率の4つの指標で構成されており、この中の一つでも「早期健全化基準」を超えれば早期健全化団体となり、財政健全化計画の作成が必要となります。知夫村では平成20年度においては下表のとおり4つの比率とも早期健全化基準を下回りました。

(単位：%)

	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
知夫村の指数	—	—	19.70	114.10
早期健全化基準	15.00	20.00	25.00	350.00
財政再生基準	20.00	40.00	35.00	—

●資金不足比率

資金不足比率は公営企業会計にかかる資金不足額の事業規模に対する割合で、特別会計毎に算出します。この比率は公営企業会計の健全性を判断する指標で、経営健全化基準を超えれば、経営健全化計画の作成が必要となります。知夫村においては下表のとおり簡易水道、下水道会計ともに資金不足はなかったため資金不足比率は生じず「—」で表示しています。

(単位：%)

会計の名称	資金不足比率	経営健全化基準
簡易水道事業特別会計	—	20.0
下水道事業特別会計	—	20.0

●人件費の状況 (普通会計決算)

区分	住民基本台帳人口(年度末)(A)	歳出額(B)	人件費(C)	人件費率(%)
20年度	H21.3.31 663人	1,135,351千円	257,503千円	22.7%

●職員給与等の状況 (普通会計決算)

区分	職員数A	給与				計B	一人当たりの給与等 B/A
		給料	職員手当	期末・勤労手当			
20年度	26人	98,890千円	10,557千円	44,126千円	153,573千円	5,907千円	

●職員の平均給料月額、平均給与月額及び平均年齢の状況 (平成21年4月1日現在)

区分	一般行政職	
	平均給料月額	平均年齢
知夫村	307,435円	44.6歳
国	325,521円	41.5歳

●職員の初任給の状況 (平成21年4月1日現在)

区分	知夫村		国
	決定初任給	決定初任給	
一般行政職	大学卒	172,200円(156,700円)	172,200円
	高校卒	140,100円(127,400円)	140,100円

●一般行政職の級別職員数の状況 (平成21年4月1日現在)

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	計
標準的な職務内容	主事補	主事	主任主事	係長	課長	課長補佐	
職員数	1人	3人	4人	2人	2人	7人	18人
構成比	5%	16.7%	22.2%	11.1%	11.1%	38.9%	100%

(注) 1. 知夫村の給与と条例に基づく給料表の給区分による職員数である。2. 標準的な職務内容とは、それぞれに該当する代表的な職務である。

●職員手当の状況 (平成21年4月1日現在)

区分	知夫村		国の制度との異同
	21年度支給割合		
期末手当	〈期末手当〉		国と同じ
	6月期	1.40月分	
	12月期	1.60月分	
	計	3.0月分	
勤労手当	〈勤労手当〉		
		0.75月分	
		0.75月分	
		1.5月分	

区分	内容		国の制度との異同
扶養手当	1) 配偶者	13,000円	11000円
	2) 配偶者以外の家族	6,500円	
住居手当	1) 借家等居住者家賃額に応じて支給(最高27,000円)		5000円加算
	2) 通勤距離が2キロ以上の職員について支給2,000円		

●特別職の報酬等の状況 (平成21年4月1日現在)

区分	給料月額等	
	20年度	21年度
給料	469,000円	420,000円
副村長	420,000円	396,000円
教育長	158,000円	131,000円
議長	131,000円	110,000円
副議長	110,000円	—
議員	—	—

区分	給料月額等	
	20年度	21年度
6月期	1,625月分	1,625月分
12月期	1,725月分	1,725月分
計	3,350月分	3,350月分
6月期	1,625月分	1,625月分
12月期	1,725月分	1,725月分
計	3,350月分	3,350月分

村職員の給与等を公表します

知夫村職員の給与等の実態について、次のとおり公表します。村の職員の給与は、「地方公務員法」により、生計費や国・他の地方公共団体の給与、民間企業の従事者の給与、その他の事情を考慮して定めるものとされています。そして国家公務員給与の人事院勧告などを考慮して、議会の議決を経て定められた「職員の給与に関する条例」などによって支給されています。

議会だより 議会活動の活性化を目指して

活動報告

知夫村議会は、島根県町村議会の十三町村で、ただ一つの村議会であり、地方分権化時代におおしい議会のあり方として、議会自らの住民との協働活動をとおしての各種施策の企画、立案に参加して、真の住民の負託に答える議会のあり方を目指している中、平成二十一年三月から九月まで取り組んだ議会活動を報告します。

隠岐島町村議会議員研修・島根県町村議会議員研修に参加して（松江市にて）



佐々木信夫氏の講演

術・販路の面からサポートして、隠岐の島内の企業もお世話になっているとのことでした。

知夫村を九月三十日午前中に出発して、午後からは松江市の松江ソフトビジネス島根において、隠岐島内の町村議会議員と議会事務局職員との研修が開催され関係者四十七名が参加しました。ソフトビジネス島根を管理している財団、しまね産業振興財団は県内企業の競争力強化を通じて県勢の拡大を目指す総合的な産業支援機関で、経営に意欲的な企業、成長可能性の高い企業や創業者を経営・技

術・販路の面からサポートして、隠岐の島内の企業もお世話になっているとのことでした。十月一日には、島根県町村議会議員研修が開催され、県内十三町村から約二〇〇名の議員が参加しました。研修内容は、午前中の部では、講師である中央大学教授の佐々木信夫氏から「政権交代と地方分権、町村議会の今後」と題し、地方議会をどのように変えて行くのか、町村役場をどう変えていくのかといった興味深い講演がありました。午後からは、講師は、共同通信社の論説委員長である西川孝純氏で、「鳩山新政権で変わる日本の政治」と題して、中央政界の永田町の平素、私たちが知らない国会議員の裏話を交えながら、今後の政治の行方について大変に興味深い講演でありました。

位置づけと振興策について
六、地産地消の位置づけについて
七、定住促進の目標実現について
八、社会教育、公民館活動の推進について

このような中で宿泊を主とした交流目的の観光行政を盛り上げて定着させて行くかを考えて行きたい。
六、青空市場等で魚介類の割安販売のシステムですが、漁民の組合組織、JFしまね知夫出張所の政策に基づいて実施されているところで、行政が指示したり、交渉したりする事ではありません。
七、今は目標達成の見通しを示す段階ではなく、雇用支援、着業支援、住宅支援、生活支援など、制度設計をした上で、下期には条例化予算化をした上で、早く活動を実施したいと思っています。（九月定例）

【答弁】
一、畜産業、水産業の出荷額を平成二十三年度は三億にし、人口については、七百人をキープする。この数値目標を達成するには、議会、住民、職員が熱い思いを持って詳細計画を作り、それに基づきプロジェクト方式で作業展開を図ります。（三月定例）

八、村の自立存続の為に、高齢化が進んでも人間の尊厳を保ちながら生きることがどんなに素晴らしい事か知の上でも社会教育は欠かせないと思っています。社会教育の先進地の他町村のいいところは真似る、身の丈にあった社会教育に拘るといふこの二点を考えています。

二、緊急対策だからと言って無理に短期的な仕事を作ってお金を使うのではなく、①特産品開発、②定住促進、③将来島を担う若手人材養成、などの投資的な人材確保の為に、大切なお金を使って行きたいと考えています。

三、自然公園の特別地区に指定されている赤壁周辺の道路整備については、自然公園法や補助制度があるのか、用地問題等もあるので、整備の有無について今後検討したいと考えています。

四、一番肝心なことは村の畜産業の人々はどう考えているのか、親牛を増やすと同時に出荷をも上げるという同じ思いをもとに一致協力して取り組まねば達成が出来ません。まず増頭の為に、村有牛の貸付制度を条例化しました。定住者の担い手確保の為に現在制度設計をしているところです。（六月定例）

五、平成十五年から平成二十年の隠岐島全体の観光宿泊客数の減が四十四％であり、本村では、宿泊者数の減もなく三千人前後を推移しています。

二、貯水槽の新設について
一、イワガキはまだまだ伸ばせると思っていますし、U・Iターナー者が就業する最適な業種と想っています。イワガキ生産者の中でも色々な問題をかかえており、関係者が一本にまとまり、各団体がどう分担して働いていくのかなど、共通の理解目標を持つ必要があります。

二、村で日常生活を送る上で、水道電気、ガス等の整備につき

一般質問

二名の議員が登壇し、村長に所信を問いました。（三月九日、九月分、重複質問については省略）

◎高田議員

【質問】

一、矢田村長の村政目標の達成について
二、村内の雇用対策について

三、赤壁観光道路の延長整備について
四、畜産収入目標一億五千万円達成方策について
五、知夫村における観光事業の

◎井尻議員

【質問】

一、イワガキの増設について
二、貯水槽の新設について

一、イワガキはまだまだ伸ばせると思っていますし、U・Iターナー者が就業する最適な業種と想っています。イワガキ生産者の中でも色々な問題をかかえており、関係者が一本にまとまり、各団体がどう分担して働いていくのかなど、共通の理解目標を持つ必要があります。

主な案件決議

ましては必須の整備です。中期財政計画の公債比率等の推移を見ながら水道事業関係で整備するのかを検討し、安全、安心な飲料水の確保に努めたいと思っています。

◎教育委員会委員に隠岐哲朗氏、山本修司氏を選任同意した。

◎固定資産評価審査委員会委員に小西吉春氏を選任同意した。

◎村有牛貸付条例制定

※島前地区内での生産された優良な肉用牛の確保と生産者の生産意欲の向上を図り、本村の肉用牛の改良及び増殖並びに後継者育成に資する目的で制定された。

◎知夫村定住促進条例

※人口減少と過疎化に歯止めをかけ、本村の活性化を目指し、Uターナー者Iターナー者の定住促進を図る目的で制定された。

◎肝炎対策のための基本法の制定を求める意見書の提出を求める陳情

※全てのウイルス肝炎患者救済のために肝炎対策のための基本法を早期に成立させること

の陳情を採択して、内閣総理大臣他四名に意見書を提出した。

皆様の声をお聞かせください

知夫村議会は、活力ある村づくりを目指して各常任委員会を開催して、村の活性化策を行っています。村内8名の議員がお聞きください。村づくりに活かしたいと思っております。



徳田 議長



井尻 副議長

教育委員会 だより

隠岐地区教育懇話会 九年ぶりに知夫村で開催

教育懇話会は、年に一度県内三か所で開催されており、今年度の隠岐地区での会議は、八月二十日に知夫村役場二階会議室にて開催されました。教育行政の当面する諸課題について、県教委と当該地区の教育関係者が話し合い、相互理解と協力関係を深め、地域の教育行政を充実させ、本県の教育行政を一層推進する話し合いが行われました。

昨年度から二部構成となり、一部では隠岐管内の教育委員の研修を行い、二部では講演をもとに、校長会をはじめ隠岐島内各教育団体の代表が集まっていた。意見交換を行いました。今回一部の研修会では、島根県教育長の講話や県教育委員会の主要施策、また学習指導要領の改訂等について研修し、二部では、開星中学・高校の講師ダスティン・キッドさんの「教育とEDUCATION」と題した講演を聞きその後、その講演内容をもとに参加者約四十名で意見交換を行い閉会しました。



ふれあい給食がスタートしました

今年の七月から地域の皆さんと子どもたちが一緒に給食を食べる「ふれあい給食」がスタートしました。地域の方十名ほどと小中学校の児童生徒たちがテーブルを囲んで食事をしました。地域の方たちの顔と名前も覚えてもらおうという試みも含まれています。手際よく給食の準備をする子どもたちのきびきびした様子に、家で見ると感じと全然(?)ちがうと皆さん驚いていました。ふれあい給食はどなたでも参加できます。子どもたちと美味しい給食を食べながら語りませんか!

地元の食材をふんだんに使った献立に、うまい!と舌鼓をうち、「これなら毎日養ってほしいなあ」という方もいらつしやいました。(笑)



知夫村の学校図書がリニューアルしました

村内の図書ボランティアさんが本の整理、整頓をして下さり、新書も沢山購入することが出来図書館ながらの立派な図書室が出来上がりました。貸し出しに關しましてはただいま準備中です

村民の皆様にはまたご案内いたしますのでご利用下さい。



建設課 だより

建設課の業務内容をお知らせします

村道、村管理河川、橋、港湾の維持管理、また集落外の道路の街灯、薄毛、古海の港の街灯や防波堤の標識灯の管理。

仁夫、来居、薄毛の村営住宅の入退去手続き、家賃徴収や維持管理業務。また水道、高速艇「ちぶ」の維持管理。し尿処理、ゴミ収集、下水道施設の管理は個人、専門業者の委託とし、職員はゴミ袋を各商店に納入したり、下水道料金を徴収しています。以上さまざまな業務を三名で行なっています。

燃料節約、エコ、守って下さい。お願いします

- 粗大ごみ、大型粗大ゴミは分類別シールを貼る
- 生ゴミはしっかり水切り
- カン、ビン、ペットボトルは専用の袋に入れる



昔のきれいな知夫里にもどれたらいいですね

ホテル知夫の里通信

ただ今 改修中! 当ホテルも築15年になり、あちこち傷みが目立ち始めたため現在改修工事を行っています。

その1 宴会場が青畳に♪
大広間・座敷のタタミを新調しました。この冬の忘年会・新年会が楽しみです。

その2 外壁塗装中!
ホテル東側和室棟外壁の修理・塗装工事が始まりました。15年間潮風にさらされて、腐食・変色してしまった外壁が、この冬よみがえります。

その他、水道設備等、老朽化した部分の修繕を進めています。

ただ今 勉強中! ホテル知夫の里では、隠岐ノ國商工会のご協力により、専門家を招いて、勉強会を行っています。

その1 調理室では……
島根県調理師会より副会長中本先生のご指導で法要膳向きの新メニューの実習を行いました。味付けについても、ひと工夫が加えられました。

その2 フロントでは……
インターネット予約管理等の事務処理の効率化を図るためITアドバイザーの助言のもと、システムの見直し作業を進行中です。

ホテル知夫の里は村民の皆様の財産です。
ご利用をお待ちしております。

ホテルに対するご意見・ご要望が
ございましたら、何なりとご連絡ください。
TEL 08514-8-2500

Uターン歓迎! ホテルで働いてみませんか?

現在ホテルは人不足です。故郷に帰ってホテルで働いてみようと思う方募集しています。

- 職種
- ① 厨房 (調理師免許のある方優先)
 - ② 経理・事務
 - ③ 清掃 (詳細は支配人崎または担当加藤まで)

新しい先生の紹介

歯科診療所より

**新しい先生が
来ました。**



かわしまのりお
河島規雄先生

こんにちは、10月から歯科診療所に来ました河島です。知夫村に来て2ヶ月ほど経ちましたが、まだまだ分からない事がいっぱい戸惑っています。先日、来居港で初めて釣りをしたのですが、サビキの付け方が分からず、近くで釣りをしている方に助けていただき、初心者なのに1時間ほどで30cm近いアジを5匹釣りしました。今まで釣りには全く興味がありませんでしたが、少しはまりそうな予感があります。10月の体育祭で見られた方もおりますが、トレードマークは、とんがった髪型です。診療所に診察に来た際には、歯科診療所にも見に来てください。ご迷惑をおかけすると思いますが、よろしくお願いたします。

ドッキリ、ひんやり 村の運転手話

駐在所から
村民の
皆さんへ

「暗闇から人が出てきて、まっで、おびえたどー」
おまけに狸の夫婦(?)は飛び出るし」
話によると夜間のウォーキング、ランナーの人達のことでした。
夜道は反射タスキなどでよく見えるようにしましょう。
(あなたの助きが、身をまもる。)
(タスキ)

夜は早めのライト

暗くなりかけたら早めにライトをつけましょう。
(見せることは見られること。お互いが意識することで身を守ることに繋がります。)

めざせ交通事故ゼロの知夫村

～NHK連続テレビ小説「だんだん」ロケ地～
ふるさとで暮らしませんか

素 潜りで採ったアワビ、サザエ。牧歌的風情あふれる360度の大パノラマ「赤はげ山」。夜通し踊った盆踊り。ふるさとのたくさんの思い出の地で暮らしてみませんか。村では定住のための支援制度を行っています。この機会に、ご活用してふるさとでの暮らしを楽しんでみてはいかがでしょうか。内容については次のとおりです。



知夫里島で暮らそう

知夫村定住促進支援制度

なんのため

Uターン者及びIターン者の定住促進を図ることで、本村の人口減少と過疎化に歯止めをかけ、村の活性化を目指すための支援制度です。

どんなこと

平成21年4月1日から平成23年3月31日までの間に定住のため転入される新規定住者を対象に、「住宅取得又は持ち家改修等資金支援事業」「住宅新築のための土地取得費用支援事業」のいずれか一方の事業について助成金を支給するものです。（5年以上知夫村に定住することが条件です。）

住宅取得又は持ち家改修等資金支援事業

- 【住宅取得改修等助成金の支給】 住宅の新築・持ち家改修・生活備品等の設備に要した経費に対して、150万円を限度として、助成金を支給します。
- 【引越費用助成金の支給】 定住する際の引越費用として、1～2人世帯には20万円、3人以上世帯には25万円を支給します。

住宅新築のための土地取得費用支援事業

- 【土地取得助成金の支給】 知夫村で新たに土地を確保（購入）し、その土地に住宅を新築した場合、その土地取得費用に対して、150万円を限度として、助成金を支給します。
- 【引越費用助成金の支給】 定住する際の引越費用として1～2人世帯には20万円、3人以上世帯には25万円を支給します。

**メール会員
募集中!**

四季折々のふるさとの特産品をはじめとして知夫里島の情報をあなたにお届けします。手続きは簡単、下記にメールをしていただければ情報を発信します。

※右は「おおがしらパック」商品です。新鮮な日本海深層水で育まれた活きのよいアワビ、サザエ詰め合わせセットです。（12,900円）



お問い合わせ

知夫村役場 地域振興課 事業創出係

メール shou-kan@chibu.jp
 TEL 08514-8-2211 FAX 08514-8-2093

●村のホームページもご覧下さい
 HP <http://www.chibu-vill.com>

1 ターン紹介

島の暮らしは忙しい

南家 知子さん



年をとったら島でのんびり暮らしたい、なんてことを言う人が多いそうです。島暮らしというと、自然の中で時間に追われずのんびり、というイメージなのでしょう。夫が島に住みたいと言いつつ、私も「島でのんびり暮らすのも悪くないな」なんて考えました。

しかし期待に反して島の生活は忙しい！ 魚が手に入れば、自分でさばかなければならないし、量が多いときには干物などの保存食にしないといけません。梅をもらえば梅干しに、栗をもらえば栗ごはん、わかめを採れば湯がいて冷凍に、野イチゴ採りは楽しいけれど、実の中に虫が潜んでいるかもしれないから、洗つのが大変…。

手に入る自然の恵みが多い分、それを処理する手間がかかってくる、という当たり前のことが驚きでした。島に

来る前は、そのすべてをスーパーでお金を払って他人にやってもらっていたんだな、と再認識。というわけで島に来た当初は、何かが手に入るたびに慣れない作業に大わらわらしていました。

しかし島に来て七年がたち、いろんな食材にも慣れました。大量の魚が来て動揺せずにはいられない、その後数日分の献立をたてることも何とかできるよつになりました。地場産野菜を洗うのもお手のもの！

今は身近な自然からの恵みをとっても贅沢だな、と感謝しています。最近、畑も再開したし、自然豊かな贅沢ライフをこれからも楽しんでいくことと思っています。

ちなみに、まだ生きていてバタバタしている魚をさばくことと、タコの頭を裏返すことは未だに苦手です…。怖いから。

ふるさと知夫寄附金（ふるさと納税）のお礼

平成二十年五月に、知夫村の地域福祉の向上や次世代に引き継ぐべき地域資源の保全、活用等を図るために、ふるさと「知夫里」への想いを持つ人や応援する人々からの寄附金を募集したところ、全国からたくさんの方々に「ご理解、ご協力をいただき、誠にありがとうございます」とお陰様で平成二十年度において下段の十三名の方から五十九万円のご寄附をいただきました。また、申し込みの際には「ふるさと知夫村」へのあたたかい励ましのメッセージ等もいただき、ご寄附をいただきました皆様には心から感謝を申し上げます。

◇寄附者ご芳名（順不同）
小川 公明 様（兵庫県）
竹川 敏徳 様（大阪府）
松野 保利 様（長崎県）
井藤 一 様（京都府）
菊池 純一 様（大阪府）
宿 信義 様（兵庫県）
吉本 満廣 様（福岡県）
その他匿名希望 六名

寄附金に寄せた皆様方のメッセージを紹介します。
○少しですが、知夫村のために役立ててください。
○いつも広報をお送りいただきありがとうございます。
○知夫村は永遠のふるさとであり、心のよりどころです。いつまでも豊かな自然と温かい人情があふれる知夫里島であってほしいです。

〇平素はご高配をいただき感謝しております。仕事をやめ年金生活をやっておりますので、僅かな金額で申し訳ありませんが、お許し下さい。田舎のことで色々迷惑をおかけしております。よろしくお願ひします。

〇寄附金については村の判断で自由にお使い下さい。知夫村を取り巻く情勢は大変厳しいものがあると思いますが、職員皆様方の更なるご努力により、知夫村が発展されますことを心から祈念申し上げます。

※ふるさと知夫寄附金（ふるさと納税）の制度は平成二十一年度以降も続きます。皆様方にはご無理のない範囲で今後もご協力を戴きますようよろしくお願い申し上げます。

隠岐が日本ジオパークに登録される

10月28日に隠岐の地質をはじめとした自然環境、歴史、文化等の素晴らしさが認められ日本で27番目の登録地となりました。

これにより、各方面からの交流人口の増加と社会教育、学校教育を通じての人材育成につながるものと期待するものです。又、2年後には世界登録に向けて準備していく予定です。つきましては、何かと諸費用がかかるので、それを賄う為イオングループ（日本に2万8千店舗）の協力を得て、隠岐WAONカードを来年2月販売していく予定です。カード購入費の300円とカード利用額の0.1パーセントが隠岐ジオパーク推進事務局に地域貢献という形で入ってくるシステムです。

是非趣旨をご理解の上、ご購入、ご利用の協力をお願いいたします。

知夫村担当者 地域振興課長 福山孝行





ふるさとで過ごした夏にさまざまな思いを残し、別れを惜しむ人々。(来居港)



夏から秋 知夫のできごと

隠岐郡畜産共進会
仁夫浜公園にて

村民の 運動会



今年の綱引き優勝は郡、来居チーム
(念願の優勝でした)
子どもたちの後ろで踊るお父さんも最高!



仏送りのシャラ舟流し
「来年もかえってこいよー」
涙をぬぐうおばあさん
故人ときっと会えたんですね



「はやせなわっどー」と
手を引いて急ぎ足の母子連れ。
今年も盛大な花火でした。

ふれあい文化祭



新鮮野菜市



当日はたくさんの
民具が公開さ
れました



知夫里のいいもの
いっぱいでした

お弁当は
いかが
ですか

この笑顔で店をまもってきました

こんにちわ〜番頭です



西谷静枝さん 85歳
いつもとびっきりの笑顔で迎えてくれます。昔と変わらない笑顔は店の看板です。



崎 弘子さん 83歳
「ひーちゃん」と呼べばいつも元気な声で「はいはい」とでてきてくれます。「皆さんに感謝しておっじゃー」とこの笑顔。



杉本カツ子さん 85歳
弾んだ声が年を感じさせません。「子どもに荷物をおくんのが楽しみださる」「店はぼちぼちもおけちよるかな」



並河孝雄さん 83歳
たまーにお釣りをよーけごして「いよばにゃよーけやっだわい」とユニークなフォローがすごい。



一年中獲れるレンコ鯛、焼いて食べた後に醤油をかけ熱々の湯を注いでだしをいただく。(見た目は……だが)だしは最高にうまい！おすすめ。

美味しいもん
食べ方
いちおし

- 井出 芳子 (70) 郡
- 上田 清野 (92) 郡
- 崎 八重 (97) 郡
- 小松富美子 (82) 来居
- 大地 ヨシ (94) 大江
- 道上 宏 (80) 古海
- 濱 憲一 (35) 薄毛
- 横畑 芳若 (101) 仁夫

やすらかに

心からおくやみ申し上げます

- 高田 明 (高田 英治) 保護者
- 大濱 悠聖 (大濱 雪美) 保護者
- 濱 結人 (濱 辰成) 保護者
- 崎 花楓 (崎 健一) 保護者

おすこやかに

お誕生おめでとうございます

- 向濱 和志 (来居) 小西久美子 (大阪府)
- 野々村耕平 (雲南市) 山本美紗子 (大江)
- 黒田 靖史 (神戸市) 井田有紀子 (仁夫)
- 中村 浩昭 (兵庫県) 前井出尚美 (仁夫)
- 小出 英明 (愛知県) 渡部 初美 (大江)
- 小池 隼己 (安来市) 大原 愛子 (多沢)

い結婚

おめでとうございます

戸籍コーナー

(太字は村内在住者・敬称略)
平成21年5月1日〜平成21年10月30日届出分

おひがむんぱくまつ

金一封をいただきました。ありがとうございます。

広報郵送料

- 前川 茂 (松江市)
- 上田陽一郎 (境港市)
- 笠石 富子 (北九州市)
- 仲 東 (米子市)
- 磯部 健一 (仁夫)
- 山本 春知 (東京都)
- 竹川 道子 (境港市)
- 奥本ツネコ (北九州市)
- 平木 満 (宝塚市)
- 山田美和子 (東京都)
- 井尻 真澄 (米子市)
- 田下 昭久 (尼崎市)
- 大前 益子 (福山市)
- 関西知夫会 (天保府)
- ふるさと知夫寄附金
- 安藤 利雄 (東京都)
- その他匿名希望 一名

編集後記

一年を振り返るといろんな出来事
が思い出され村や人が動いている
と痛感します。村を元気づける人
いやしてくれる自然、うまいもんが
いっぱいある知夫里のいいところをこ
れからも探し伝えたいものです。
広報誌が村民の皆さん、出郷者
の皆さんの橋渡しになれたら嬉し
く思います。(矢田)

直通電話〇八五一四一八九〇三三
E-mail: chisen@chbu.jp



冬は薪で炊いた風呂でぬくもって
いっぱいやっだわい

村の暮らしと ぬくもり



昔ながらの練炭乾燥はいかのいろもきれいで美味い
そうです。ねんきのはいった特製の小屋に並ぶいか、
懐かしい



今年も恵に感謝



熟したふゆびは毎年下
から眺めるだけ

知夫村のみなさんへ見てください

校門前に目に飛び込む鮮やかな看板、見ると手製の環境メッセージが掲げてありました。大風で吹っ飛んでしまい残念に思っていたところ修復してありました。ふるさとを思う気持ちのあたたかさが伝わってきます。是非一度みてください。



口村 詩乃さん

田上 藍さん



直撃インタビュー
作ろうとした
きっかけは？

この頃はみんなで清掃活動に取り組んでいるから少しはましになったけどゴミがあっちこっちに
いっぱい落ちていて。地域の人たちとの交流も
かねてということでみんなで考えました。

加藤 勇輝くん

川本 息生くん

几帳面に応えてくれた男の子、頼もしく意見してくれた女の子、みなさんこれからも知夫村を元気にして下さい。ありがとうございました。